

奈弓連だより

通巻 231号

令和3年5月号
発行 奈良県弓道連盟
会長 西中 正
編集担当 松澤和実 山本悦子
 中西省五
連絡先: henshu@narakyudo.jp

奈良県高校弓道選手権大会

男子総合: 仲川航平選手(畝傍)

女子総合: 馬原美月選手(郡山) が優勝

奈良県高校弓道選手権大会が4月18日に橿原公苑弓道場及び遠的場(庭球場)で行われました。参加人数は男子81名、女子94名。各自近的8射・遠的8射・合計16射で行われました。なお、女子遠的の部は降雨のため4射のみの実施となりました。

男子

近的の部

- 1位 仲川 航平(畝傍) 7中
 - 2位 西谷 拓樹(平城) 6中
 - 3位 堀内 瑞豊(青翔) 6中
- (2位・3位の決定は、遠近による)

遠的の部

- 1位 金原 那智(桜井) 5中
 - 2位 古河 廣晃(五條) 4中
 - 3位 瀬戸 翔太(奈良) 4中
- (2位・3位の決定は、遠近による)

総合の部

- 1位 仲川 航平(畝傍) 10中
 - 2位 金原 那智(桜井) 9中
 - 3位 瀬戸 翔太(奈良) 9中
- (2位・3位の決定は、遠近による)

女子

近的の部

- 1位 森山 まこと(郡山) 7中
 - 2位 足立 七葉(西の京) 6中
 - 3位 米田 実加(奈良) 6中
- (2位・3位の決定は、遠近による)

遠的の部(4射)

- 1位 安部 美玖音(西の京) 2中
 - 2位 馬原 美月(郡山) 2中
 - 3位 沼田 優美香(榛生昇陽) 2中
- (1位・2位の決定は射詰競射、3位の決定は遠近による)

行事・審査について(5/19 現在)

●開催予定

- 5/23(日) 全日本弓道選手権大会予選(橿原公苑)
 - 5/29.30(土.日) インターハイ予選(橿原公苑)
 - 6/5.6(日) 近畿第2地区特別中央審査(大阪・京都)
近畿大会予選(橿原公苑)
 - 6/12(土) 県中学校弓道錬成大会兼橿原市中学校
総合体育大会(橿原公苑)
 - 6/13(日) 全日本弓道大会(橿原公苑)
 - 6/20(日) 中央講習会(明石市)
- ### ●延期(日程未定)
- 5/23(日) 審査員研修会(橿原公苑)
- ### ●中止が決定
- 7/4(日) 県民体育大会(橿原公苑)
- (事務局 藤岡順)

総合の部

- 1位 馬原 美月(郡山) 8中
 - 2位 森山 まこと(郡山) 7中
 - 3位 安部 美玖音(西の京) 7中
- (2位・3位の決定は、遠近による)



男女近的の部
入賞者



男女遠的の部
入賞者



男女総合の部
入賞者

(高体連 布施慈人)

奈良県弓道総合選手権大会

女子:揚田よう子選手(奈良)

男子:今西達也選手(五條) が優勝

第18回奈良県弓道総合選手権大会兼全日本弓道遠的選手権大会県予選会兼国民体育大会予選会が4月25日(日)橿原公苑弓道場・遠的場(庭球場)で女子37名、男子36名が参加して開催されました。競技は遠的8射、近的8射(計16射)で行われました。三密を避けるため、午前中は女子、午後から男子と別々に開催しました。また、コロナ感染防止対策として県連が定めている事項を守って大会は行われました。結果は以下の通りです。

女子

優勝	揚田よう子	(奈良)	11中
2位	前川なつき	(橿原)	10中
3位	原田温美	(橿原)	9中

男子

優勝	今西達也	(五條)	15中
2位	山口亮二	(生駒)	13中
3位	竹村邦夫	(錬弓会)	12中
(遠近競射にて3位決定)			

【全日本遠的選手権大会奈良県代表選手】

(今年度はコロナ禍で日程短縮のため、代表選手は男女1名ずつとなりました)

女子

揚田よう子(奈良) 補欠選手 西田ゆり(奈良)

男子

山口亮二(生駒) 補欠選手 乾光孝(香芝)

【国民体育大会強化選手】

総監督:長濱正伸(橿原)

成年女子

監督:揚田よう子(奈良) コーチ:林秀子(橿原)

選手:前川なつき(橿原)、八木純子(錬弓会)、

松澤和実(奈良)、藤森康恵(奈良)、
土谷ひろみ(奈良)、脇阪佳工(香芝)

成年男子

監督:辻本元威(香芝)

選手:上山友暉(県医大)、松本雄介(奈良)、
檜尾涼(奈良)、米田朋矢(県医大)、
今西達也(五條)、奥田章人(橿原)



女子入賞者



男子入賞者



女子国体強化選手



男子国体強化選手

(競技部 西田ゆり)

令和3年度全国高等学校総合体育大会、第66回全国高等学校弓道大会・第74回近畿高等学校弓道大会の県予選開催

5月3日、橿原公苑弓道場において令和3年度全国高等学校総合体育大会、第66回全国高等学校弓道大会・第74回近畿高等学校弓道大会の県予選(団体1次予選)が女子18校、男子17校が参加して開催されました。競技は各自近的12射・チーム60射で、上位6校が決勝リーグ進出することとなりました。

女子

33中 西の京
32中 郡山・桜井
28中 橿原
25中 高田商業
24中 五條

男子

36中 平城
34中 奈良北
32中 桜井
31中 法隆寺国際・五條
30中 高田商業

個人予選は5月29・30日、個人・団体の決勝は6月5日に、どちらも橿原公苑弓道場にて行う予定です。

(高体連 布施慈人)

橿原市弓道体験スクール

矢を射ることをまずは楽しく体験

橿原市弓道協会は、4月14日(水)に橿原市弓道体験スクールを開催しました。本取り組みは、橿原市と明治安田生命保険相互会社間の包括連携協定に基づく「地域の元気プロジェクト」として、健康増進・スポーツ振興などを目的とし、橿原市からの委託事業として弓道協会が開催し、開会式には亀田市長にもご出席頂きました。

午前と午後の2部制で合計22名に参加してもらいました。弓道を体験してもらうことを目的としているため、簡単な説明を行った後、すぐに的前に立って矢を射ることを約1時間体験して頂きました。途中、協会員の模範演武も交え、矢を射ることを楽しんでもらい、協会員が補助をしながらとはいえ、5名の方が的を射抜くことができ、自分が開けた的の穴を記念撮影するなど、楽しんで頂きました。

毎年5月より弓道入門スクールを開催していますが、まずは体験してみようという方々に対しては今回のような体験スクールも有意義なものと感じました。今回は子育て世代の主婦層をターゲットに平日に開催しましたが、このようなプロジェクトを通じて、更に

他の層の方々にも体験してもらえるように土日や夜間の開催等も橿原市と一緒に考えていきます。尚、当日の様子は奈良新聞社より「YouTube」にて配信されています。



(奈良新聞社提供)

(橿原市弓道協会 衛藤博史)

IT活用研修会

ITを映像研修やアニメーション資料作成に活用

橿原市弓道協会では、年に数回、公苑道場を終日使った研修会を実施しています。これまでも研修会では、射姿や手の内等のビデオ撮影を行い、映像を元に研修することを行ってきましたが、今回の4月度月例研修会ではこれを更に進化させた映像研修を行いました。最近ではWebカメラも安くなり、無料ソフトも充実してきたこともあり、大阪府立大学で練習時に利用していた撮影を参考に正面、頭上、後方の3方向からの映像を同期撮影できるシステムを組み、「三重十文字の習得に向けて」をテーマに研修会を実施しました。



図1. 3方向撮影

①正面からの映像では、矢の上下方向・両肩の高さ・縦線の崩れ②頭上からの映像では、打起し・大三・会での矢の向きや肩や肘の位置③後方からの映像では、腰の位置や入り方・上体全体の傾き・狙い、等同時に確認することができ、特徴的な射を題材に映像を見ながら研修を行いました。

また、昨年度県連指導部で取り組まれていた映像と足運びアニメーションの同期による正しい入場の指導を参考に、当協会でも初心者教室や初めて審査を受ける会員への指導の教材とするため、今回の研修で称号者の一手行射を撮影し、入場から退場までの足運びのアニメーション資料の作成を行いました。



図2. 入場のパワーポイントアニメーションのスクリーンショット

弓道の世界では「見取り稽古」や「見て盗め」というように他人の射を見ての稽古が中心であり、また、指導を受けている自分の姿を見ながら稽古を行うことは中々できませんでしたが、ITが身近なもの、当たり前なものとなってきた現代においては、これらを活用した新たな研修方法、練習方法を考え、取り入れていきたいと思っています。

(橿原市弓道協会 衛藤博史)

のが現状です。

そんななかでも、活動停止期間中は工夫してオンデマンドで活動しています。家でできることを各自で行っています。ゴム弓などそれぞれ録画したものを送りあって、コメントしたり指導したりしています。加えて、弓道のいろいろを文章にまとめ、共有して勉強できるようにしています。

コロナ禍だからといって諦めてしまうのではなく、コロナ禍だからこそできることをみつけ、工夫し、向上心を持って、ポジティブに活動することを心がけています。弓道場で弓を引けるようになる日を楽しみに、今できることを頑張っていきたいです。



奈良教育大学の皆さん「頑張っています！」

奈良県の支部、団体紹介

奈良教育大学体育会弓道部

主将 藤森まな

こんにちは！奈良教育大学体育会 弓道部です！
現在、現役生の3回生7人2回生6人と新しく1回生が5人入部し、引退した4回生7人を合わせ、計25人の部員数です。まだまだ新入生を募集しています！！というさなか、4/26から課外活動停止になってしまいました。4月の頭に久しぶりに他大学さんとの定期戦を行えたと思っていたのに、またまた試合に出られない日々が、しばらく続きそうです。新入生への指導も全然行えていないし、現2回生も新型コロナウイルスの影響で入部してから十分な練習を行えず、なかなか思うように活動を進められない

編 | 集 | 後 | 記

深刻なコロナ禍が続いていますが、対策を行った上で各種の大会が開催されました。また、橿原の体験スクールに沢山の方が参加されたことや奈良教育大弓道部の紹介記事などに希望や元気をもらいました。

2018年から編集のお手伝いをしてきましたが、5月をもって辞することとなりました。3年間多くのことを学ばせていただきました。ありがとうございました。

編集担当 山本悦子

新しく奈弓連だよりを担当することになりました、五條支部の中西省五です。行事などが少なくなっている中、様々な情報が見られる奈弓連だよりの重要性を改めて感じています。不慣れなことも多々ありますが、「読みたい」と思える情報を提供できるよう、精一杯務めていきますので、よろしくお願ひいたします。

編集担当 中西省五